

松山大学 経営学部

情報処理論（応用）

第1回 授業ガイダンス



講師 檀 裕也

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/application/>

2006年 9月22日

今回の予定

- 授業ガイダンス
 - 講義案内
 - 成績評価
- 受講者アンケート

この授業について

- 科目名： 情報処理論（応用）
- 配当単位： 4単位（後期のみ）
- 実施日時： 火曜5限および金曜3限
- オフィスアワー： 金曜4限
- 質問受付： 研究室訪問（本館3階）
メール（dan@cc.matsuyama-u.ac.jp）

講義案内 (シラバス)

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/application/syllabus.html>

- サブタイトル
 - プログラミング入門
- 授業科目のテーマと目的
 - Visual Basic .NET による Windows アプリケーションの制作を通して、プログラミングおよびソフトウェア開発の実際を知る。
- 授業科目の内容・具体的授業計画及び進度
 - プログラミング初心者を念頭に
 - 統合開発環境 Visual Studio .NET 2003 を利用して
 - Windows アプリケーションを開発する。

スケジュール

- 序盤
 - 統合開発環境の使い方
 - Visual Basic .NET の文法
- 中盤
 - サンプルプログラムの制作
- 終盤
 - Windows アプリケーションの自主制作
 - 完成披露会またはレポート提出

教科書など

- 教科書として PDF 形式のファイルを配布する
 - <http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/application/>
- 参考書
 - Michael Halvorson 著
「Microsoft Visual Basic .NET 実践講座 基礎編」
日経BPソフトプレス (4891002573)
 - Michael Halvorson 著
「Microsoft Visual Basic .NET 実践講座 活用編」
日経BPソフトプレス (4891002875)

製品概要

- Visual Studio には、Visual Basicをはじめ各種プログラミング言語が含まれる

Visual Studio

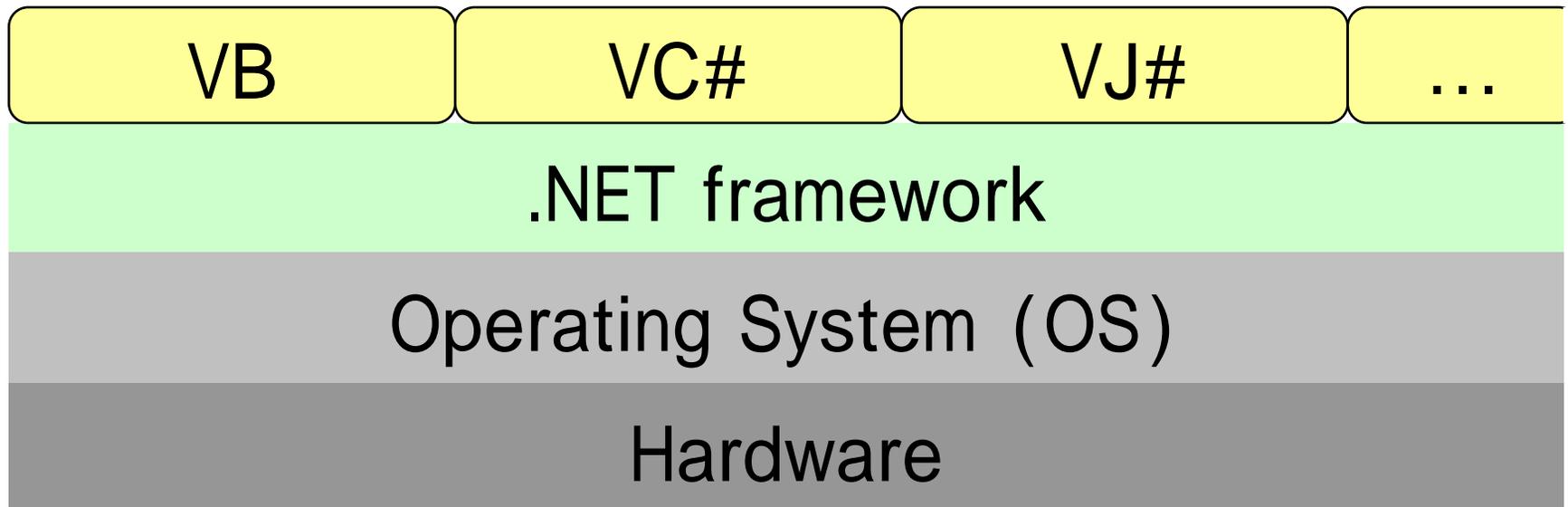
Visual Basic

Visual C#

Visual J#

.NET framework

- プログラミング言語の種類が違ってても、同じ .NET framework 上で動作する



沿革

- 2002年...Visual Studio .NET
.NET Framework 1.0
- 2003年...Visual Studio .NET 2003
.NET Framework 1.1
- 2005年...Visual Studio 2005
.NET Framework 2.0
- 2007年 ? Visual Studio "Orcas"
.NET Framework 3.0

開発環境に関する注意

- 教室では Visual Studio .NET 2003 を利用する。
- 現在 Visual Studio 2005 が利用できる。
- そのうち、Express Edition は無料でダウンロード可能なので、自宅での学習に適している。

<http://www.microsoft.com/japan/msdn/vstudio/express/>

(Visual Basic 2005 Express Edition)

成績評価

- 学習の到達目標
 - 統合開発環境 Visual Studio .NET を利用して Windows アプリケーションを開発できる。
- 評価の方法・基準
 - 毎回の出席および制作課題を総合的に判断する。

オフィスアワー

授業内容に関する質問を歓迎します。

- 研究室： 本館3階 檀研究室
- 時間： 原則として金曜4限
ただし、その他の時間でも対応可能
- 電子メール： dan@cc.matsuyama-u.ac.jp
- ホームページ：

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/>

受講者アンケート

- 以下の質問に対する回答を出席確認とともに提出せよ。
 - あなたのプログラミング経験は？
 - これまでに使ったことのあるプログラミング言語（期間）
 - この授業で取り上げてほしい話題は？

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/application/attendance.html>